

社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会
第11回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時 : 2012年7月25日(水) 13時15分～18時00分

2. 場所 : 日本原燃(株) 東京事務所 (物産ビル別館6階 第1会議室)

3. 出席者(順不同, 敬称略) 開始時

(出席委員) 中島主査、奥野副主査、板原幹事、浅見、岩田、金子、亀山、熊埜御堂、坂下、
砂田、外池、長野、広瀬、山口 (開始時14名)、須藤 (途中参加)

(欠席委員) 富田、丸岡、三澤、山本 (4名)

(常時参加者) 池田、須山、竹下、田所、名内、橋角 (6名)

(欠席常時参加者) 海老原、小田中、田中、三橋、横山 (5名)

(オブザーバー) 原田 康弘氏 (三菱重工業(株)) (1名)

4. 配付資料

F17SC11- 1 第11回臨界安全管理分科会 議事次第 (案)

F17SC11- 2 第10回臨界安全管理分科会 議事録 (案)

F17SC11- 3 燃焼度クレジット作業会 活動実績

F17SC11- 4 再処理施設の臨界安全管理における燃焼度クレジット適用基準 : 201*
(作業会原案)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

開始時に委員19名中14名の出席があり、決議に必要な委員数の2/3(13名以上)を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

(2) 第10回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】

第10回臨界安全管理分科会の議事録(案)(F17SC11-2)を確認した結果、内容が承認された。

(3) 作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、F17SC11-3により作業会の活動状況が報告された。

(4) 再処理施設燃焼度クレジット標準(原案)の検討【審議】

板原幹事及び坂下委員より、F17SC11-4に基づいて、燃焼度クレジット標準(作業会原案)が説明なされ、本分科会で審議した。

その結果、各委員からコメントがなされ、各委員からのコメントを受けた結果、以下の対応を行うこととした。

- ・作業会において、標準本文(作業会原案)を再度検討する。
- ・用語の定義については、体裁は修正するが、現状案の通りとする。

- ・原子燃料サイクル専門部会に対する標準原案の本報告は、次回の専門部会（9月6日予定）に実施しない。

6. その他

(1) 次回の分科会について

次回分科会については、2012年9月10日の週（9/12～9/14）に開催することで、日程を調整する。

(2) 追加コメントの受付

標準（作業会原案）に対する追加コメントがある場合、板原幹事及び事務局に送付することとした（締め切り：8月8日）。

以 上